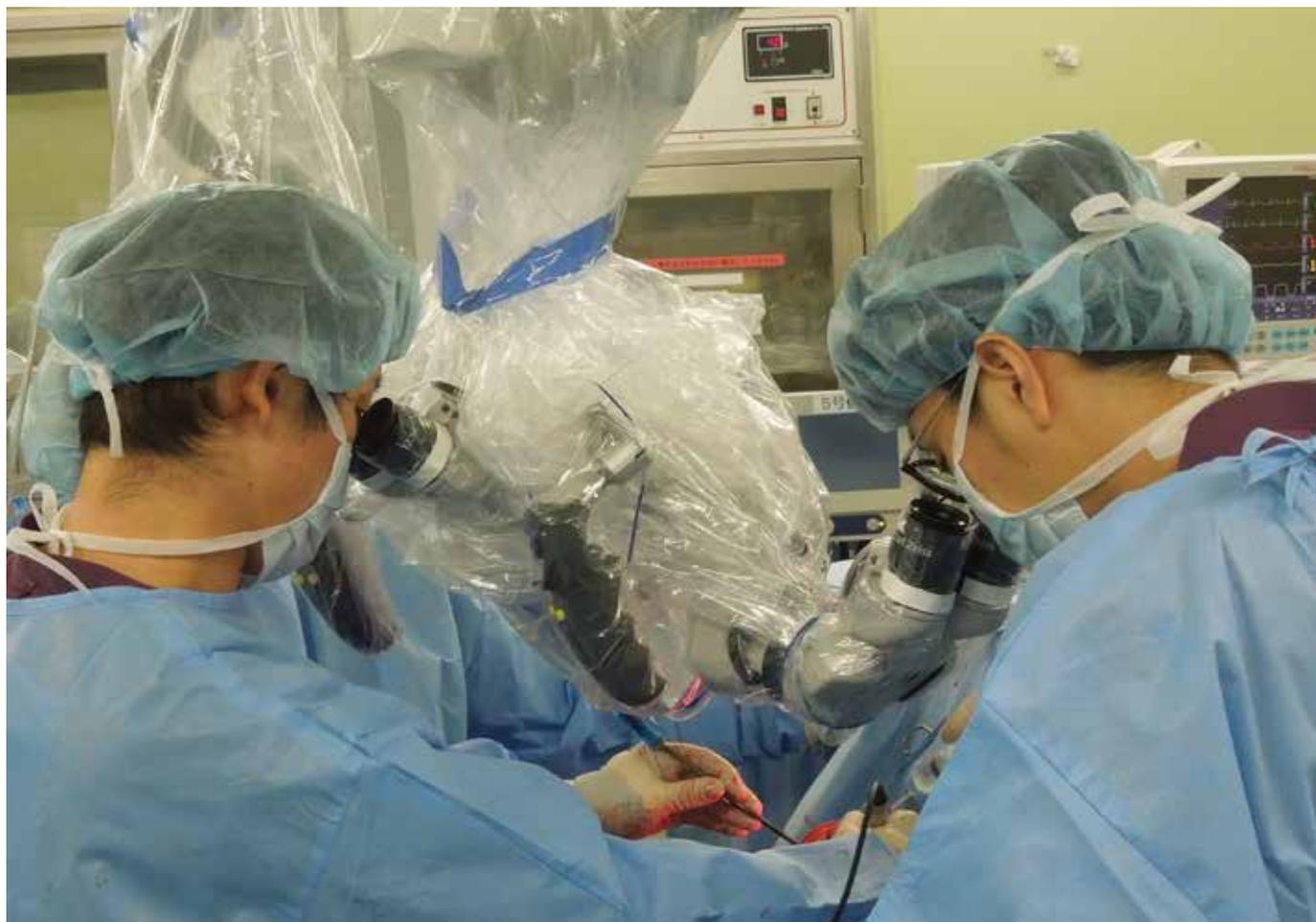


ねっとわーく network



Vol.209
2020.10



脳梗塞治療の進歩 どうすれば安心・安全？



府中病院
ホームページ



府中病院
facebook



生長会イメージキャラクター
にこまる



脳梗塞治療の進歩

どうすれば安心・安全？

脳外科・脳卒中センター 副医長 中川 智弘

はじめに

脳梗塞は、命が助かってもし手足のまひで寝たきりになったり、言葉を失って意思の疎通ができなくなったりと深刻な後遺症をすことが多き病気です。発症すれば1分1秒の一刻を争いますが、そのタイムリミットは治療法の進歩で徐々に延びています。ここでは当院における脳梗塞治療の現状について紹介します。

心原性脳塞栓症は生命を脅かすタイプの脳梗塞

脳梗塞は、血管が詰まり、脳の組織が壊死してダメージを受ける病気です。年間25万人以上が、脳の血管が詰まるか破れるかする「脳卒中」にかかりますが、そのうち約4分の3は脳梗塞です。

脳梗塞にはいくつかのタイプが存在しますが特に怖いのは、**心原性脳塞栓症**です。これは不整脈によって心臓にできた血栓が脳の血管に飛散し、比較的大きな血管が詰まるタイプの脳梗塞です。いきなり倒れるので、亡くなったり重い後遺症が残ったりすることが少なくありません。

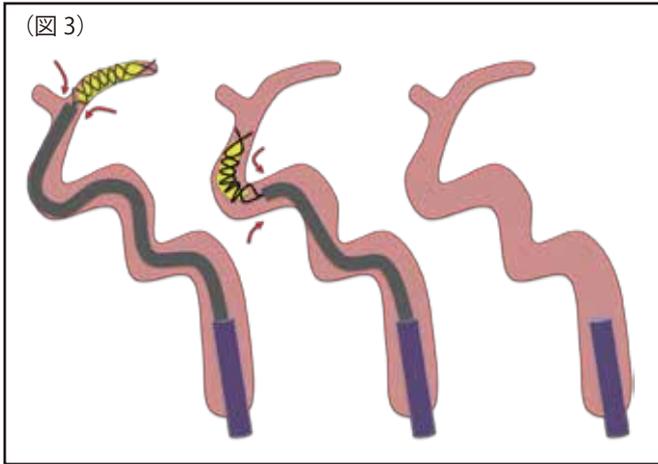
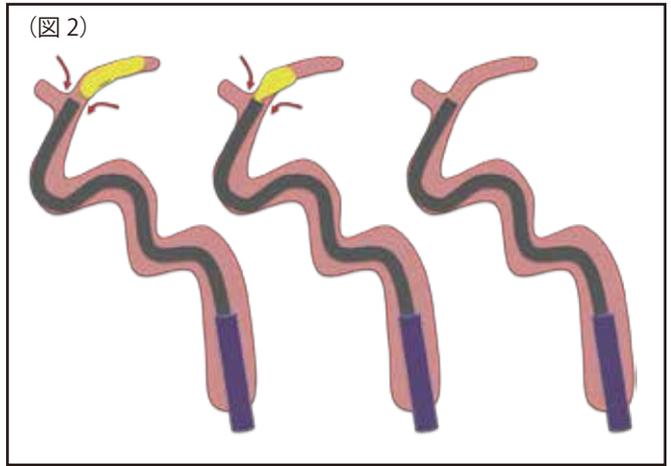
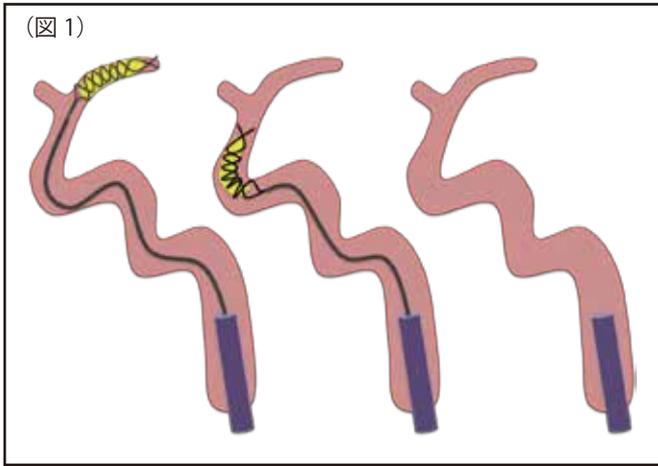
脳梗塞の治療

これまで根本的な治療法がなかった脳梗塞の治療が劇的に変わったのは2005年です。脳に詰まった血栓を溶かす薬「**t-PA**」(アルテプラゼ)が保険適用になり、迅速に治療を受ければ後遺症なく社会復帰することも可能になりました。

t-PAは静脈から点滴投与して血栓を溶かし、脳の血管を「再開通」させます。当初は発症から3時間までしか投与できませんでしたが、その後、4時間半までは治療効果があるとの研究報告があり、12年にタイムリミットが延長されました。ただ、脳の太い動脈が詰まるとt-PAだけではなかなか血栓が溶けず、血流が再開しないこともあります。t-PAを投与できても、介護の必要がない状態で自宅に帰れる割合は40%程度にとどまっていた。

そこで登場したのが、足の付け根から直径3mm程度のカテーテルを血管に挿入し、血栓を除去する「**血栓回収療法**」です。放射線により映し出された画像を確認しながら、カテーテルで血栓を回収する治療です。血栓を絡めて回収するステント(図1)や、血栓を掃除機のように吸い込むカテーテル(図2)などがあり、それらを組み合わせて血栓を除去する手法(図3)があります。





海外の研究では、t-PA投与後にステント型の血栓回収療法を実施したグループの24時間以内の再開通率は100%。90日後の生活自立率は71%というデータがあります。それに対してt-PAだけを投与したグループでは24時間以内の再開通率は37%、90日後の生活自立率は40%にとどまりました。血栓回収療法を施した方が社会復帰できる確率は2倍近く高かったのです。

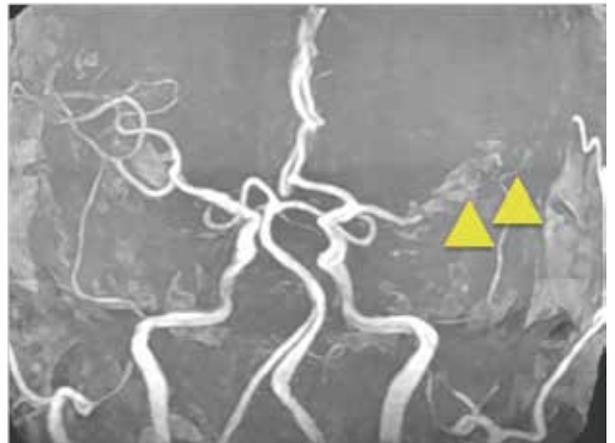
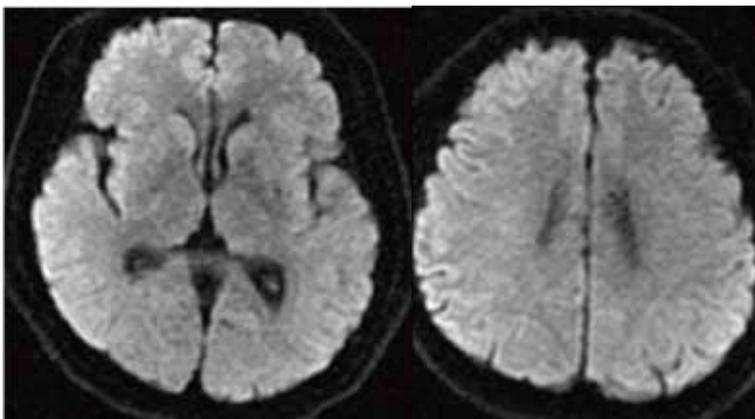
カテーテルによる血栓回収療法が受けられれば 約7割が社会復帰できる

血栓回収療法は発症から8時間まで治療が可能でしたが、2018年より発症から**24時間以内**であればこの治療を受けることができるようになりました。

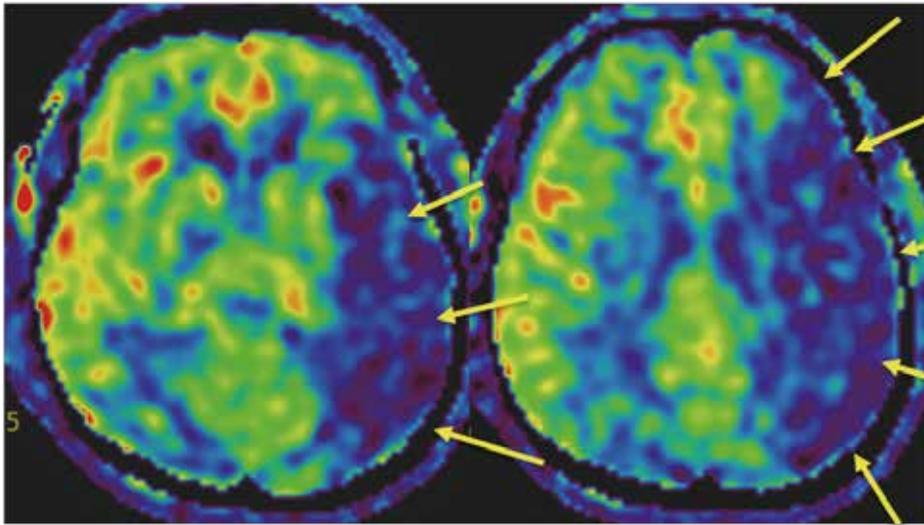
t-PAだけだった時代より、タイムリミットが延び、より沢山の患者さんを救うことができるようになりました。

実例

症状：意識障害、言葉が出ない、右半身の重度の麻痺

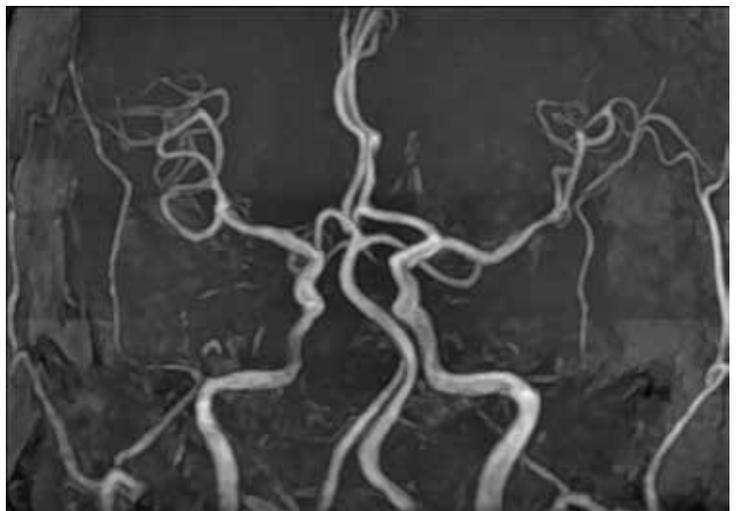


左中大脳動脈閉塞 (▲)



治療前

治療後



t-PAも血栓回収療法もいずれの治療も発症から実施までの時間が短ければ短いほど、後遺症なく社会復帰できる確率が高まるのは同じです。

脳は虚血に弱く、血が通わなくなると何と1秒間に30,000個の脳細胞が死んでいくとされます。一度完全に壊死した脳細胞をよみがえらせることはできません。脳梗塞かもしれないと思ったらすぐ救急車を呼び、少しでも早く病院にたどり着くことが重要です。病院に到着してからも、1分1秒でも早く詰まった血管を再開通させることが大切です。

当院では、病院到着後90分以内に治療を完遂できるように救急隊、看護師、検査技師、医師が密に連携を取り合い、日々治療に当たっています。

Time is brain
2015 Society of Neurointerventional surgery
SNIS

目標

- 画像診断まで：**15分**
- rt-PA 静注療法まで：**30分**
- 血管内治療開始まで：**60分**
- 再開通まで：**90分**



脳梗塞の症状

- ・顔の片側が歪む
- ・片方の手に力が入らない
- ・ろれつが回らない
- ・言葉が出ない
- ・片方の目が急に見えなくなった
- ・歩きづらく片側に倒れそうになった

などの症状が出現したらすぐに当院脳神経外科への受診をお願いします。

脳外科・脳卒中センター 診療分担表

	月	火	水	木	金	土
午前診	中川 智弘	岡田 由実子			成瀬 裕恒	萩原 靖 (非常勤)
	福永 隆三 (脳卒中内科)					
					三橋 豊	

今月の担当医師



脳外科・脳卒中センター
副医長 中川 智弘(なかがわ ちひろ)

糖尿病・心疾患の栄養指導のご案内

当院では地域のみなさまの食生活をサポートするために、「かかりつけ医」の先生方からご依頼いただいた患者さんに対し、個別の「糖尿病」「心疾患」外来栄養指導を行っております。ご希望の方がいらっしゃいましたら地域医療連携室までご連絡ください。



医療関係者のみなさまへ

栄養指導のご案内

当院では、地域の皆様の食生活をサポートするために「かかりつけ医」の先生方からご依頼いただいた患者さんに対し、「糖尿病」「心疾患」での個別の栄養指導を行っております。

内服治療だけでなく、**食事療法も重要**です。

「糖尿病」「心疾患」と併せて
口血圧が高め **ロコモテストが高め**
口血糖値が高め **口減量が必要** など

患者様の食生活をサポートさせていただきます！
☆お気軽にご相談ください☆

詳しくは

 脳外科・脳卒中センター 地域医療連携室
 TEL:0725-40-2147 FAX:0725-40-2148

外来栄養指導受診 ※ご本人の実況が必要となります。

患者様が外来栄養指導をご希望の場合は、当院専用の診療情報伝達書(書) 栄養指導指示依頼書へ必要事項をご記入の上、地域医療連携室までFAXにてお送りください。依頼書を確認し、ご予約を取らせていただきます。ご予約後当院より予約書をお手紙にてお送りいたしますので診察時にお渡しいたしますようお願いいたします。 ※依頼書は、糖尿病用と心疾患用の2種類あります。

ご予約当日
 当院脳外科センター及び脳卒中センターの医師の指示に基づいて管理栄養士が栄養指導(初回は約30分)を行います。栄養指導の内容につきましては、外来栄養指導記録を記載の上、地域医療連携室より後日郵送させていただきます。

外来栄養指導実施日

糖尿病	水曜日 10:50
心疾患	月曜日 午前・金曜日 午後

お支払いについて
 初回 初診料+個人栄養指導料⇒2880円+2600円=1640円(3割負担)
 *2回目以降は、栄養指導料(2000円)のみとなります。
 緊急栄養指導(糖尿病教室+糖尿病患者のみ)⇒800円(3割負担)

外来栄養指導の流れ
 申し込み 糖尿病・心疾患用いずけの依頼書をお送りください。地域医療連携室にて予約をとりいたします。 地域医療連携室にて予約の取り方を記載した予約書をお送りいたします。 予約当日に当院までお越しください。当日は必ず予約書をお手紙にてお送りください。

指導当日
 初診時による診察後(約30分)、栄養指導を実施し、栄養指導記録を作成いたします。 作成した栄養指導記録を地域医療連携室より後日郵送いたします。



2020. 12 月

● 高血圧診療を考える会in和泉（Webセミナー）

（仮）尼崎市での適塩化への取り組みについて

勝谷医院 院長 大阪大学大学院医学系研究科
臨床遺伝子治療学 招聘教授 勝谷 友宏先生

日時：2020年12月3（木）19：00～20：00

● 脳卒中トータルケアを地域で考える会（Webセミナー）

（仮）府中病院における脳卒中地域連携について

府中病院 脳外科・脳卒中センター 副医長 中川 智弘

日時：2020年12月17日（木）19：00～19：45

ご予約の申込み・お問合せは地域医療連携室までご連絡ください。

〔TEL〕

☎ 0725-40-2147

〔FAX〕

☎ 0725-40-2148

【予約受付時間】

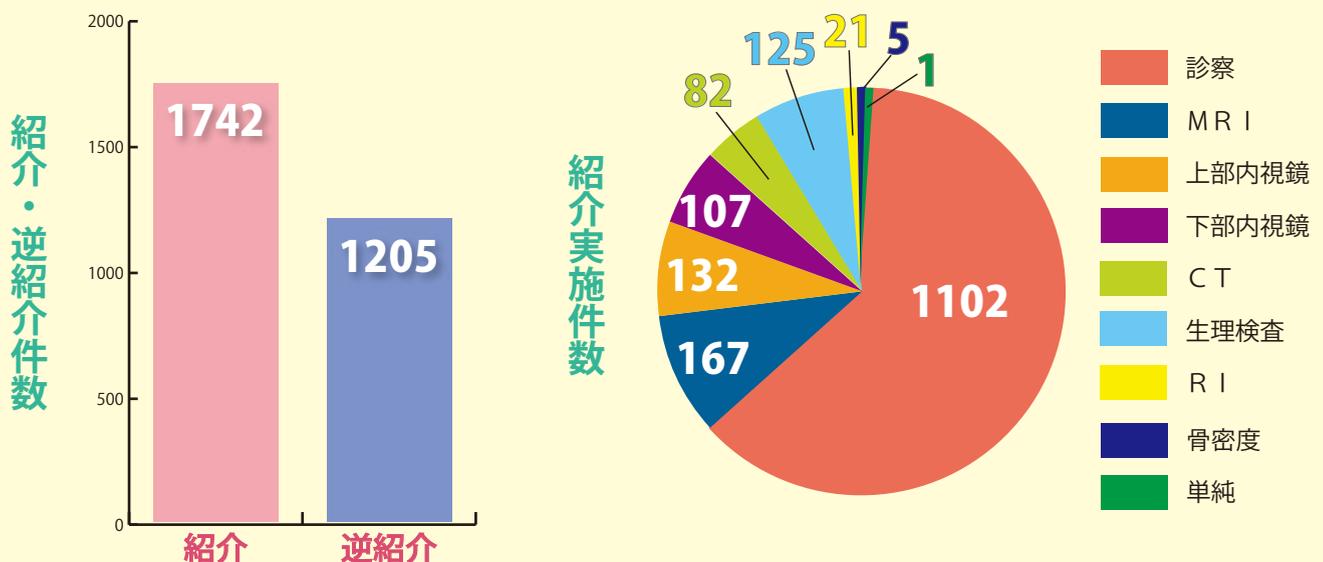
月曜～金曜：午前9：00から午後8：00まで

土曜日：午前9：00から午後5：00まで

※上記時間外および日曜・祝祭日は業務を行っておりません。



紹介実績<2020年9月>



2020年10月・209号 ネットわーく

発行責任者：院長 竹内一浩

編集責任者：地域連携部 松田有裕

編集者：地域医療連携室 久松舞子

〒594-0076 和泉市肥子町1丁目10番17号 府中病院 地域医療連携室

TEL：0725-40-2147 予約専用フリーダイヤル：0120-40-2147

FAX：0725-40-2148 E-mail：chiikirenkei@fh.seichokai.or.jp

私たちの理念

愛の医療と福祉の実現。

地域と職員と共に栄えるチーム

Yu・ki・to・do・ku ゆき届いたサービス

私たちの基本方針

チームとして、そしてパートナーとして
チャレンジします。

3つのベストにチャレンジします。